

多賀城みらい塾におけるメール誤送信による情報漏えい事故について  
(ご報告)

この度、多賀城市創業支援事業「多賀城みらい塾」運営において、メール誤送信による情報漏えいの事案が発生いたしました。お客様および関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。今後同様の事案が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

詳細につきまして、下記のとおりご報告いたします。

1. 概要および経緯

(1) 令和7年7月13日(日) 今後の多賀城みらい塾で開催予定のイベント情報の提供を目的とした本事業の再委託先である株式会社 ATOMica からのメールの一斉送信において、受信者70名(過去が多賀城みらい塾受講者)のメールアドレスを【BCC】ではなく、【TO】に入れた状態で誤送信してしまいました。

(2) 上記電子メールの受信者から連絡があり、事態を確認し、情報漏えいが発覚しました。

2. 原因

(1) 作業ミス

本来であれば慎重に確認すべきメール送信時の二段階送信の確認手順について、時間を急ぐあまり確認行為を疎かにしてしまったため、事故が発生いたしました。

(2) 情報セキュリティ教育の不足

再委託先含めた情報セキュリティ研修・教育が不足していたことにより、個人情報の取り扱い意識が低かったため、事故が発生いたしました。

3. 漏えいの範囲

(1) 漏えいの件数 70件

(2) 漏えいの個人情報 メールアドレス

4. 判明後の対応について

下記の通り対応いたしました。

(1) 情報漏えい発覚後、速やかに受信者(全員)へのお詫びと削除依頼のメールをBccで送信。状況の第一報を多賀城市担当者へ報告いたしました。

(2) 翌日、多賀城市へ直接経緯等報告いたしました。

5. 再発防止策について

(1) 作業ミス

本事業におけるメールの一斉配信(Bcc機能の利用)は一切禁止とし、メール送信

の際には、情報漏洩防止用メール配信ツール（メールの一斉送信時に個別のメールアドレスが他の受信者に見えない設定のメール配信システム）を使用することと複数人での確認を徹底します。

(2) 情報セキュリティ教育

上記の再発防止策を適切に実施し、また個人情報の扱い・管理をより厳重に行うため、社員ならびに連携機関等への教育を徹底いたします。

6. 公表

本事案については以下の URL にて公表しております。

URL : <https://www.city.tagajo.miyagi.jp/shoko/shise/jyouhourouei.html>

多賀城みらい塾 運営事務局  
株式会社みらいワークス  
株式会社 ATOMica